

令和8年度 Reまなび大学リレー講座

学びからはじめる アップスキリング

学んでステップアップ!
社会人におすすめの、6大学による連続講座



第1回

9/10 (木)

東海大学

人文学部 人文学科

尾崎 萌子 講師

なぜ話がかみ合わないの?外国人との協働のための異文化理解

第2回

10/1 (木)

常葉大学

経営学部 経営学科

小坂 拓也 講師

人口減少時代の中小企業経営 一人が集まり、辞めない会社づくりを考えるー

第3回

10/15 (木)

静岡大学

大学教育センター

坂本 孝文 助教

AIで自分の知能を拡張する:生成AI活用の基礎と実践例

第4回

10/29 (木)

静岡理工科大学

情報学部 情報学科

高野 敏明 教授

事例から考えるAIとの付き合い方

第5回

11/12 (木)

静岡県立大学

経営情報学部 経営情報学科

小田 紘久 講師

計算で「知能」をつくる

第6回

11/26 (木)

静岡英和学院大学

人間社会学部 人間社会学科

金 承子 教授

「投資より先に学ぶべきこと」～投資の歴史とBusiness Languageが教える、お金の本質～

全6回出席された希望者の方にはオープンバッジを発行・授与します。

本講座は「しずおか県民カレッジ」の連携講座です。

会場

茶木魚 (静岡市役所静岡庁舎 新館3階)

※会場に駐車場はありません。公共交通機関または周辺の有料駐車場をご利用ください。

時間

18時30分～20時15分(105分)

定員

- 会場参加: 40人(申込順)
- オンライン参加: 40人(申込順)

申込方法

会場、オンラインともに
電子申請(LoGoフォーム)からお申込みください。

申込期間

会場、オンラインともに 8月3日(月)から8月30日(日)まで

主催: 静岡市・大学連携生涯学習事業(東海大学/常葉大学/静岡大学/静岡理工科大学/
静岡県立大学/静岡英和学院大学・講座実施順)

問合せ先: 静岡市 生涯学習推進課 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 TEL:054-221-1207

右の電子申請
フォームから
お申し込み
ください。▶▶▶



※LoGoフォームへアクセスします

受講料
無料

※連続参加を
基本とします。

第1回

9/10 (木)

東海大学

人文学部 人文学科

尾崎 萌子 講師



なぜ話がかみ合わないの？ 外国人との協働のための異文化理解

ことばや文化の異なる人とコミュニケーションを取る際、障壁となるのは言語だけではなく、時間に対する感覚やリーダーシップのあり方、会議の進め方など、文化の違いによってすれ違いや衝突が生じる場面は数多くあります。こうした違いを知らないままでは、「なぜ分かってもらえないのだろう」と互いに不満を抱きがちです。しかし、あらかじめ文化的な背景や考え方の違いを知ること、軋轢を相互理解へと変えることができます。本講義では、異なる文化をもつ人々が協働するために必要な視点を、具体的な事例とともに紹介します。

第2回

10/1 (木)

常葉大学

経営学部 経営学科

小坂 拓也 講師



人口減少時代の中小企業経営

一人が集まり、辞めない会社づくりを考えるー

人口減少と人手不足が進む中、企業が持続的に発展するためには、「人が集まり、辞めない会社づくり」が求められています。本講座では、ウェルビーイング(心身の充実や働きやすさ)や人的資本経営、多様な人材の活躍などをキーワードに、中小企業の実践事例を交えながら、これからの時代に求められる経営のあり方を分かりやすく解説します。また、生成AIなどの新しい技術が企業の人材活用や業務改善を支える可能性についても触れます。

第3回

10/15 (木)

静岡大学

大学教育センター

坂本 孝文 助教



AIで自分の知能を拡張する： 生成AI活用の基礎と実践例

生成AIが急速に性能を高め、人間の知的作業の一部を代替しつつある中で、AIを自らの知能を拡張するパートナーとして活用する視点が求められています。本講座では、生成AIの仕組みを平易に解説したうえで、文章作成から、調査レポートの作成、対話によるプログラム作成、作業の自動化まで、仕事や生活における実践例を紹介します。そこから、生成AIとの対話を通じて思考を深め、生産性を高める方法と、利用上の注意点について考えていきます。

第4回

10/29 (木)

静岡理工科大学

情報学部 情報学科

高野 敏明 教授



事例から考えるAIとの付き合い方

2022年に第4次AIブームを迎え、生成AIが世に解き放たれました。AIの利用によって日常が便利になる一方、AIに依存する姿も見られるようになりました。今回の講義では、AIにまつわるいくつかの事例を紹介します。世界はAIによってどうなっていくのか、どう受け止めればいいのか？今後のAIが存在する社会(AI-Readyな社会)についてみなさんで考えてみましょう。

第5回

11/12 (木)

静岡県立大学

経営情報学部 経営情報学科

小田 紘久 講師



計算で「知能」をつくる

物体の認識、文章の生成など、AIは人間が行う知的な行為を模倣できるようになってきています。しかし裏側では、人間のような思考を行っているわけではなく、既存のデータをもとにして、大量の計算をしています。計算によって人工的な「知能」をつくる基本的な方法を学び、最新のAIとも比較しながら、今のAIの枠組みがもつ本質的な限界を考えます。

第6回

11/26 (木)

静岡英和学院大学

人間社会学部 人間社会学科

金 承子 教授



「投資より先に学ぶべきこと」

～投資の歴史とBusiness Languageが教える、お金の本質～

お金を増やす一番の武器は、実は「時間」です。20代でも50代でも、始めるのに「早すぎる」も「遅すぎる」もありません。金融が発達している国ほど豊かだといわれます。株は「当てるもの」ではなく「時間をかけて育てるもの」——そう考えると、見える景色が変わってきます。本講座では、歴史が教えてくれる株式市場の力強さと、投資の神様ウォーレン・バフェットが大切にしてきた財務諸表を読む力にも触れながら、投資を始める前に知っておきたい、お金とのつきあい方をお話しします。